

国分寺台地区 社会福祉協議会だより

平成28年11月 第4号



あつたガハートで福祉力あふれるまちづくり

◎ 国分寺台西小学校 子ども防犯教室 (担当理事:二本木 功)

- ・平成28年6月29日(水)/国分寺台西小学校(共催:国分寺台西小学校学区民会議)
 国分寺台西小学校児童:523名 教員その他66名 合計589名

★子どもが被害に遭う犯罪事件が多発する中、子ども自身の安全基礎体力をつけるため、講師に清永奈穂氏(体験型安全教育支援機構)をお招きし、体験型の防犯教室を実施しました。実施した翌日に、不審者に後をつけられた児童が防犯ブザーを鳴らして助かったとの報告を受けました。今後も、国分寺台地区の小・中学校での実施を計画しています。



◎ 国分寺台西中学校/国分寺台中学校 災害支援ボランティア育成事業 (担当理事:沼野 博)

- ・平成28年9月2日(金)/国分寺台西中学校
 国分寺台西中学校生徒2年生:135名 教員その他42名 合計177名
- ・平成28年10月22日(土)/国分寺台中学校
 国分寺台中学校生徒391名 教員その他120名 合計511名

★自分たちの中学校が地域の避難場所となった場合を想定し、講師の坂内美佐子氏(SL災害ボランティアネットワーク千葉代表)の指導のもとHUG(避難所運営訓練)をクラスごとに実施し、段ボールとビニール袋で簡易トイレ、ゴミ袋で雨合羽を作成しました。災害はいつ起きるか分かりません。平日の日中に大災害が起きた場合、国分寺台地区では、中学生が大きな力を發揮してくれることでしょう。



「バリアフリースポーツ交流会（ボッチャ）」

（担当理事：岩見 初恵）

平成 28 年 9 月 25 日（日）／国分寺公民館

パラリンピック正式種目『ボッチャ』の体験教室を開催しました。

この種目はリオ五輪で銀メダルを獲得した種目で、子どもから高齢者まで楽しめる競技です。初めてボッチャを体験する子どもたちが、障がい者の方たちから指導を受けて楽しんでいました。国分寺台地区では、年3～4回バリアフリー交流会を実施しています。



子育てフェスタ

（担当理事：浅利 和恵）

平成 28 年 10 月 19 日（水）／国分寺公民館／参加人数：150 名

毎年この時期に子育てフェスタを開催しています。広い体育室で子どもをのびのびと、遊ばせながら、ママたちもおしゃべりを楽しんでいます。子どもたちはたくさんの段ボールをテーブルや椅子に見立てて、様々な遊びを展開していました。「家ではできない遊びができ、子どもたちが一回り成長した気がします。」とのママの声もありました。



「敬老会」

(主催：市原市・市原市社会福祉協議会)

平成 28 年 9 月 18 日(日)／市原市市民会館 大ホール)

参加人数：敬老会対象者 580 名 地域ボランティア 205 名 合計 785 名



みんなで合唱



最高齢者に花束贈呈



民謡一座“遊”のステージ



50 音順 総合受付



ハズレなしの抽選会

地域ボランティア紹介

国分寺台東小学校 6 年 上村 奏太 (うえむら かなた) 君

上村君は、平成 26 年度から年 3 ~ 4 回実施してきた、国分寺台地区福祉協議会主催『バリアフリー交流会』にスタッフとして参加してくれています。高齢者の方や障がい者の方が多く参加する交流会の企画をいろいろ考え、彼の司会進行とても好評です。



国分寺台小学校区小域福祉ネットワーク(ふれんどネット)

◎ バスハイク【高齢者部会】4月1日(金)

バスを借りて旭市の袋公園、道の駅「季楽里あさひ」、刑部岬を巡り、楽しみました



◎ 茶話会(国分寺公民館)

毎月第一金曜日、ボランティアの方々の協力を得て国分寺公民館の二階会議室で実施しました。



5月 昭和の語り



6月 マジック鑑賞



7月 防犯の話



8月 南極から地球を見る



9月 脳内トレーニング



健康体操は毎回実施

◎ 折り紙ヒコーキで遊ぼう【青少年部会】7月23日(土)

国分寺台小学校体育館で、児童を対象に松崎幸弥さんの指導のもと、今回で5回目となる折り紙ヒコーキで遊ぼうのイベントを行いました。夏休み初日、朝のラジオ体操の後という事で、児童・保護者で71名と多くの参加がありました。専用用紙を受け取り、1枚の紙から「スカイキング」という形のヒコーキの折り方の指導を受け、みんな真剣な表情で丁寧に折り上げ、いざ体育館内で飛ばしたが、最初は上手くいかない様子であった。しかし、細かな指導を受けると見事に滞空時間が伸びて、競い合いには夢中となり、児童も保護者も多いに盛り上がりました。

